



台湾の森の赤い宝石 ベニクスノキタケエキス末

ベニクスノキタケ(牛樟芝/Antrodia cinnamomea)は、台湾固有種である牛樟の木に寄生する真菌です。牛樟の木は大型の常緑広葉樹で、台湾でのみ生長し、海拔200-2000メートルの広葉樹林に分布しており、この種類の木は自然界でも珍しく、すでに政府による保護育成対象の為、伐採は禁止されています。

その見た目から「森の宝石(ルビー)」とも呼ばれ、非常に希少価値が高いもので、何世紀も前から台湾の原住民が酔い醒めや滋養強壯の為に愛用していました。歴史書にも様々なタイプの疾患を治療していたことも記されており、現代では国際的にベニクスノキタケについて様々な研究発表が行われています。

主な効果・効能

肝臓保護

血中ALT値の改善について
機能性表示制度届け出準備中

- ・AST値は32%以上、ALT値は46%以上低減
- ・中性脂肪(TG)が18%減少

肝機能促進

- ・アルブミンが21%増加
- ・グルタチオンが20%増加

解毒 抗酸化

- ・農薬の解毒を促進
- ・グルタチオンペルオキシダーゼを32%増加
- ・SOD活性が34%増加

免疫 賦活

- ・自然免疫と獲得免疫の活性化効果
- ・多種の癌細胞の抑制効果
- ・腫瘍の増殖抑制効果

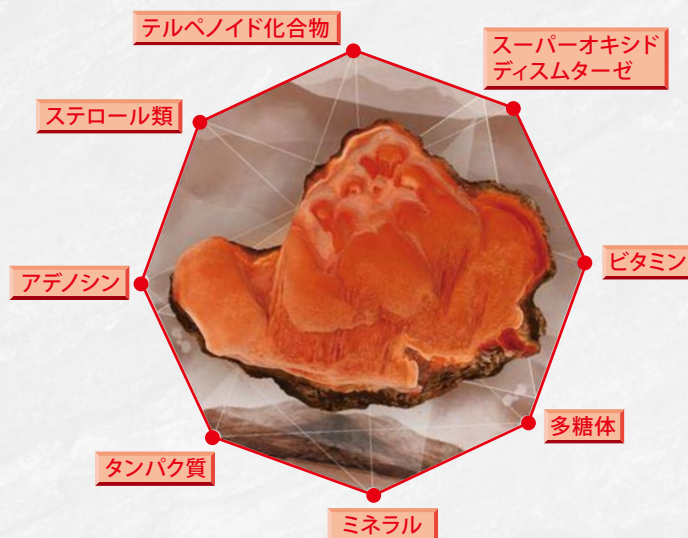
アルコール代謝

- ・ALDH活性が40%以上増加
- ・血中アルコール、アセトアルデヒド濃度降下が早い為、二日酔い予防効果あり

抗肝炎ウイルス

- ・優れた抗B型肝炎ウイルス活性があり治験にて医薬品と併用し相乗効果を証明済

成分について



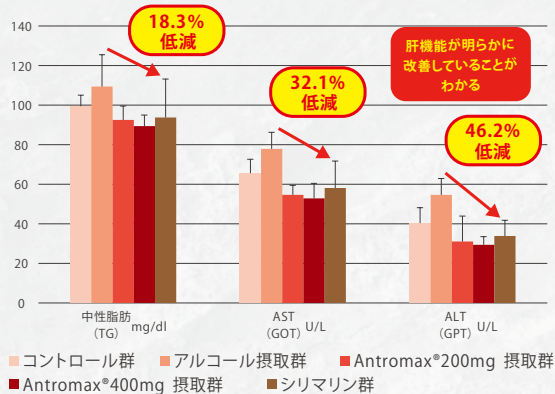
アントロディンA、DMB、オレアノール酸、ウルソール酸、ザンク酸D・Eなどを含む200種類以上のトリテルペノイド類、ステロール類、β-グルカンなど多糖類、アデノシン、SOD、ビタミン、ミネラル、タンパク質などの機能性成分が含まれます。

ベニクスノキタケは
台湾では機能性キノコの王様とも
呼ばれています。

検証実験

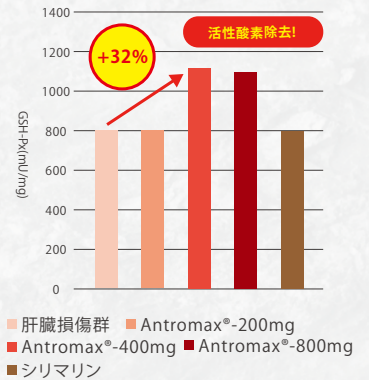
in vivo ※約4週間

中性脂肪と
肝機能
改善効果



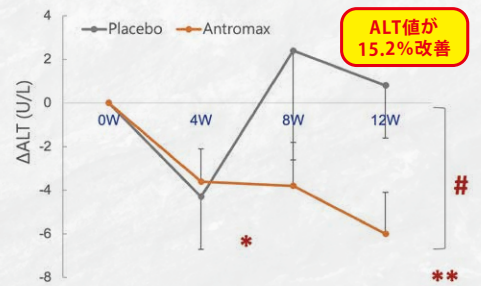
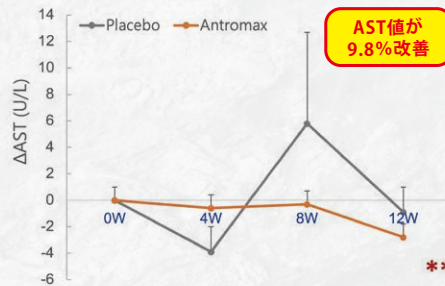
in vivo ※約8週間

抗酸化効果の
検証



臨床 ※約12週間

定期的な飲酒習慣のある
肝機能の数値が
AST値51%以上、ALT値31%以下
の方を対象にした
肝機能改善効果の検証



* 0.01 < p < 0.05, ** p < 0.01 for within-group comparisons; # 0.01 < p < 0.05 compared with placebo group; n=14 for the placebo group and n=13 for the Antromax group.

機能性成分 Antrodin AとDMBのメカニズム

1

サイトカインを
調節し、炎症反応を
軽減することで細胞膜を
保護する

2

アセトアルデヒドの
分解を促進することで
二日酔いを予防する

3

グルタチオンが
増加することで
脂質の蓄積を低減させ、
脂肪肝を改善させる

摂取目安
肝臓保護
250mg/日
アルコール代謝
200mg/日

特許・認証

各国の製法特許

7ヶ国にて
特許取得

アメリカ、ドイツ、日本、
韓国、マレーシア、
台湾、中国



HALAL認証



USFDAによるNDI認証

原料規格

項目	規格値
外観	茶色の粉末
粒度	80メッシュ90%パス
乾燥減量	8.0%以下
アントロディンA	0.2%以上
DMB	0.035%以上
重金属	10ppm以下
ヒ素	2ppm以下
一般生菌	3,000cfu/g以下
大腸菌群	陰性
カビ・酵母	100cfu/g以下